

応募内容(競技部門用)

No.1	タイトル	Love & Pieces - “BUG”(蟲) だらけと呼ばれた子 -
No.2		1) 予定開発期間： 5 ヶ月 2) 予定開発人員： 3 人
No.3		<p>実現方法</p> <p>解答までの処理の流れ。</p> <p>1、 断片画像の読み込み 問題で与えられた断片画像を全て読み込み、必要な情報だけを取り出した独自フォーマットを作成する。</p> <p>2、 解答の導出 現在、2つのパーソナルコンピュータ(以下、PC)に別々のプログラムを実行することを予定している。</p> <p>2 - 1 独自フォーマットを元に、複数のアルゴリズムで個々に確定度(断片画像がその配置が正しいと思われる指標)の低い配置を含む解答(以下、仮解答)を導出する。 導出した仮解答同士で比較し、その結果を反映した確定度の情報を持った解答を導出する。 その解答の確定度の低い配置を確定度が高くなるように再演算する。 これらを繰り返すことにより、より精度の高い解答を導く。</p> <p>2 - 2 複数のアルゴリズムでその位置に適している断片画像を導出し、アルゴリズム管理部分はその位置の断片を確定する。もしも、その位置の決定が困難であった場合は、その位置は飛ばし別の場所から確定させ、確定できる位置を埋めていく。 さらに、条件を厳しくして確定できなかった位置の画像を再導出し、配置確定を容易にする</p> <p>3、 解答の表示、ヒューマンチェック それぞれの PC には実行しプログラムで導出された解答が常に表示され、一定時間までに完全解が導出できなくとも解答の入力が可能な状態にしておく。 また、人間から見て明らかに間違えている解答ならば、その間違いを指摘し再演算させる。</p>
No.4	使用ソフト	Microsoft Visual C++ BCC
全国高等専門学校 第 15 回プログラミングコンテスト：新居浜		